

栗っ子のよりよい成長を

めざして よく学びよく遊びよく働く

四月八日(月)、桜の花びらが舞い散る中、子どもたちが元気に登校してきました。四月十一日(木)の入学式では、百五十八名のかわいい栗っ子が入学し、四十二学級、全校生一一四六名で令和六年度がスタートしました。新年度を迎え、子どもたちの笑顔と明るい声から、子どもたちのやる気や新年度への期待を感じます。

本校の学校教育目標は、「よく学び、よく遊び、よく働く」です。

「よく学び」では、確かな学力の定着をめざします。そのために、子どもが主体的に取り組み、学び合いを大切にした授業実践を行います。特に算数科を中心に、多様な考えにふれ、考えを深める協働的な学びを今年度も積み重ねていきます。四月二十六日(金)には本年度初めての学習参観があります。学級参観後には、学級懇談会も予定しております。めざす学級像や、今後の行事等についてお話させていただきますので、ぜひご参加ください。

また、今年度は豊かな人権感覚を育むために、人権・同和教育の充実を図ります。なかよし委員会を中心として

「きずな強めよう月間」の活動に取り組み、子ども同士がかかわり合う楽しさを実感できるように努めます。子どもたちの作品の交流として、田村文化センターと上天神文化センターの文化祭への作品の出品を予定しています。

「よく遊び」では、健やかな心身の育成をめざします。

家庭と連携して望ましい基本的生活習慣の育成を図るとともに、体力づくりの推進を行います。体力向上については、学校評価でも課題となっており、体力向上に向けて、香川県内で取り組まれている「讚岐つ子パワーみんなでチャレンジ」や「あそびンピック」に登録し、楽しみながら向上をめざします。五月十八日(土)には運動会を予定しています。今年度は三学年が運動場に出の実施になります。力いっぱい取り組みにしているお子さんの様子を楽しみにしていただけたいと思います。また、午後からは、栗林地区の住民運動会が実施されます。子どもたちが地域の行事に参加することによって、地域社会の一員であることを自覚し、楽しく活動ができることを期待しています。

「よく働く」では、豊かな心づくりをめざします。まず、学校生活の基盤となる一人ひとりを大切にしたい。支持的風土あふれる温かい学級づくりに努めます。また、学校のきまりの見直

しについても、生活委員会等が中心となりきまりについて話し合う機会を設け、自分たちで学校をよくしたいという気持ちを持っていききたいと思えます。

新年度になり、各学級での当番活動や委員会活動も始まりましたが、新しく始まった仕事に大変意欲的です。

また、六年生は毎朝一年生の教室に行き、積極的に関わっています。このように、学校のあらゆる場面で、子どもたちが主役となり、自己存在感を実感できるように、そして、みんなのために、自分のために働く喜びを実感できるように支援していきます。

わたしたち教職員も子どもとともに学び、遊び、働くことを大切にするとともに、子ども一人ひとりに寄り添い、児童理解に努めていきます。本年度も教職員一同、心を一つにして子どもたちのために実践して参りたいと思います。どうぞよろしく願っています。

《教頭》

たのしみ いっぱい 小学校！

一年生

春うらかな四月十一日、一年生百五十八名が入学式を迎えました。少し緊張した様子で体育館へ入場した一年生。「はい。」という元気いっぱいの返事で栗っ子の仲間入りをしまし

た。式後は、優しい六年生に手を引かれ、一緒に学校探検をしました。新しい校舎やたくさんさんの教室を発見し、小学校生活への期待が高まった素敵な一日になったことと思います。

次の日からは、真新しい、少し大きなランドセルを背負って、元気いっぱい登校しています。新しくできたお友達や先生に、「おはようございます。」と大きな声であいさつをしたり、お手伝いに来てくれる六年生のお兄さんやお姉さんに見守られながら、ランドセルの片付けをしたりと、日々、自分でできることが増えてきています。

四十五分の授業にも、一生懸命取り組んでいます。今は、発表の仕方や学習道具の出し入れ等、学習を円滑に進めるための基本やこつを学んでいるところです。特に体育の「遊具遊び」や生活科の校庭での「春みつけ」では、「先生！見てみて！」と目を輝かせて生き生きと活動する姿が見られました。

楽しみにしていた給食も始まりました。「おいしいね！」と言いながら、笑顔で食べています。

小学生になった喜びを、身体いっぱいにながらせながら、待ちに待った学校生活をスタートさせた一年生。これからのびのび、すくすくと一人ひとりの子どもたちが成長していけるように、みんなで温かく見守り、育んでいきたいと思

《一年団主任》

